

事 業 報 告

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

我が国の国内定期航空旅客数は、約9,720万人で前年比(暦年)1.4%の増加となっております。平成28年度は、昨年度末からの減便で、乗降客減が懸念されましたが、大幅な搭乗率の改善があり、乗降客数は、年度272万人、前年度比7.5%増と好調な結果となりました。集客面では、恒例の宝さがしや空の日、クリスマス等のイベントに加え、子供絵画コンテスト、神戸空港&沖縄水中写真展などを開催いたしました。また、本年2月には開港11周年の記念イベントも開催いたしております。

これらにより、旅客ターミナルビルの利用者総数は約350万人(前年度比9.6%増)、駐車台数は約30万台(前年度比5.2%増)、テナント各社の売上総額は1,686百万円(前年比5.2%増)となりました。

以上のような状況の中で、当期の売上高は1,662百万円(前年度比5.1%増)、営業利益は230百万円(前年度比10.0%増)、当期純利益は133百万円(前年度比5.1%増)となりました。

貸借対照表の要旨(平成29年3月31日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	1,382	流動負債	557
固定資産	4,072	固定負債	1,593
有形固定資産	4,059	原状回復費用引当金	23
無形固定資産	6	その他	1,570
投資その他の資産	7		
		負債合計	2,150
		株主資本	3,170
		資本金	1,726
		資本剰余金	423
		資本準備金	423
		利益剰余金	1,155
		その他利益剰余金	1,155
		純資産合計	3,304
資産合計	5,454	負債・純資産合計	5,454

損益計算書の要旨

(自 平成28年4月 1日)

(至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	
営業収益	1,662
営業費用	1,432
営業利益	230
営業外収益	1
営業外費用	36
経常利益	195
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	195
法人税、住民税及び事業税	62
法人税等調整額	△1
当期純利益	134

28年度 有形固定資産の明細

(単位:百万円)

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得価額
有形 固定 資産	建 物	4,151	8	-	248	3,911	2,788	6,699
	構 築 物	139	-	-	25	114	411	525
	工具器具備品	45	7	-	18	34	245	280
	計	4,335	15	-	291	4,059	3,444	7,503

(注) 当期増加額の主な内容は以下のとおりであります。

建物	エアコン増設工事	6 百万円
工具器具備品	トイレハンドドライヤー更新工事	4 百万円
工具器具備品	出発検査場什器工事	1 百万円